



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月14日

上場会社名 **第一工業製薬株式会社**

（コード番号：4461 東証・大証第1部）

（URL <http://www.dks-web.co.jp>）

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 津田 章裕

問合せ先責任者 役職名 取締役財務本部長

氏名 妹尾 寿和

TEL (075) 255-0900

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況（百万円未満を切り捨てて表示しています）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	34,448	11.5	658	2.2	641	0.3	324	5.0
18年3月期第3四半期	30,894	6.7	644	△24.7	639	△21.2	309	△24.4
（参考）18年3月期	41,862		896		891		528	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	8.32	
18年3月期第3四半期	8.69	7.93
（参考）18年3月期	14.49	13.54

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済は、企業収益の改善や設備投資などの民間需要と雇用情勢の改善に支えられ、景気は緩やかながらも戦後最長の景気拡大が続いております。世界経済は米国において住宅市況が悪化したものの景気減速には至らず、中国経済の高成長や欧州経済の回復基調が継続するなど、総じて堅調に推移しております。しかし、一方では石油関連製品をはじめとする素材価格の動向が内外経済に与える影響については、予断を許さない状況で推移しました。

化学業界では、原油価格の高騰は中間期以降一服していますが、素材価格やエネルギーコストは高止まりし企業収益の大きな圧迫要因となり、依然として経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような環境の中、当社グループはコア製品事業の拡販に努めると共に、情報技術や環境保護に関連する成長分野において新規市場の開拓や新素材の開発に注力し、また、一方、原燃料価格上昇に対応する製品価格の是正やコストダウンなどに努めてまいりました。

その結果、売上高につきましては、難燃剤や光硬化樹脂用材料などの『機能材料』や電子部品材料用途の導電性ペーストなどの『電子デバイス材料』のほか、ビニル系高分子材料などの『アメニティ材料』や非イオン活性剤などの『界面活性剤』の売上高が好調に推移しましたことから、当第3四半期の売上高は大きく増加し、344億48百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

損益につきましては、『界面活性剤』、『アメニティ材料』及び『ウレタン材料』においては、原油価格の高騰による原燃料費の増加が利益の圧迫要因となりましたものの、製品価格の是正や成長分野での市場開発に努めました結果、当第3四半期の経常利益は6億41百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

特別損益としましては、投資有価証券売却益や固定資産処分損などを計上し、さらに法人税等や税効果会計による法人税等調整額（損）などを計上いたしました結果、当第3四半期（当期）純利益は3億24百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

[界面活性剤]

界面活性剤の売上高は、総じて順調に推移しました。

国内では、鉄鋼用途や紙・パルプ、繊維用途の活性剤は低調となりましたが、金属工業用途や石鹼・洗剤用途の活性剤は大きく増加し、ゴム・プラスチック用途の活性剤も新規開発が実り大きく増加しま

した。また、柔軟剤製造受託事業の加工料収入は、製造受託契約の満了により減少しました。
海外では、インドネシア向けの繊維用途の活性剤は需要の低迷により低調となりましたが、米国向けの色材用途の反応性活性剤は大きく増加しました。
その結果、当事業の売上高は、116億60百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

[アメニティ材料]

アメニティ材料の売上高は、総じて順調に推移しました。
国内では、セルロース系高分子材料は、農業用途や土木用途が増加しましたが、水産用途や紙用途は低調となりました。ショ糖脂肪酸エステルは、食品用途が低調に推移しました。ビニル系高分子材料は、接着剤用途や香粧品用途が大きく増加しました。アクリル系高分子材料も水処理用途が順調に増加しました。
海外では、セルロース系高分子材料は、アジア向けの食品用途や紙用途が大きく増加しました。ショ糖脂肪酸エステルは、欧州向け化粧用品用途や食品用途の開発が実り順調に増加しました。
その結果、当事業の売上高は、67億81百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

[ウレタン材料]

ウレタン材料の売上高は、総じて順調に推移しました。
重防食塗料用途は、公共工事物件の需要低迷などにより低調に推移しましたが、土木用途とフォーム用途は順調に増加しました。建築用途はリフォーム分野の需要増加などにより順調に増加しました。
その結果、当事業の売上高は、57億63百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

[機能材料]

機能材料の売上高は、総じて好調に推移しました。
国内では、光硬化樹脂用材料は、電子情報関連用途の新規開発が実り大きく増加しましたほか、難燃剤も電気・電子材料用途の需要拡大により大きく増加しました。水系ウレタン樹脂は、ガラス繊維加工用途や色材用途が大きく増加し、プリント配線基板加工用樹脂も順調に増加しました。
海外では、難燃剤は、電気・電子材料用途の需要拡大により大きく増加しましたほか、中国向け光硬化樹脂用材料も新規開発が実り増加しました。また、水系ウレタン樹脂は、中国向けの繊維用途が順調に増加し、欧州向けの紙用途も大きく増加しました。
その結果、当事業の売上高は、70億34百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

[電子デバイス材料]

電子デバイス材料の売上高は、総じて好調に推移しました。
地球環境保護の動きに対応した電子部品材料用途の導電性ペーストが大きく増加しましたほか、射出成型用ペレットも大きく増加しました。
その結果、当事業の売上高は、32億8百万円（前年同期比57.1%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 たり 産 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	45,700	16,208	33.9	396.80
18年3月期第3四半期	43,059	15,568	36.2	398.69
(参考)18年3月期	41,770	15,758	37.7	403.55

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	1,114	△ 2,428	1,582	2,418
18年3月期第3四半期	1,148	△ 1,954	347	2,841
(参考)18年3月期	1,506	△ 2,317	△ 339	2,129

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて流動資産が23億23百万円増加し、固定資産が16億6百万円増加したため、39億29百万円の増加となりました。負債は、流動負債が32億3百万円増加したため、41億86百万円の増加となりました。また、自己資本比率は、3.8%低下し33.9%となりました。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比較して2億88百万円増加し、24億18百万円となりました。各キャッシュ・フローとそれらの増減要因は次のとおりです。

営業活動により、資金は11億14百万円増加しました。これは、税金等調整前四半期（当期）純利益6億62百万円、減価償却費10億67百万円、仕入債務の増加15億64百万円などにより資金が増加したのに対し、売上債権の増加14億21百万円、たな卸資産の増加5億22百万円、法人税等の支払額2億24百万円などにより資金が減少したことによるものです。

投資活動により、資金は24億28百万円減少しました。これは、有形固定資産の取得24億73百万円などにより資金が減少したことによるものです。

財務活動により、資金は15億82百万円増加しました。これは、長期借入金の借り入れ32億円などにより資金が増加したのに対し、長期借入金の返済15億39百万円、配当金の支払額2億90百万円などにより資金が減少したことによるものです。

○ 添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書など

以上

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	46,300 百万円	900 百万円	510 百万円

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）13円06銭

平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	39,000 百万円	460 百万円	310 百万円

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）7円94銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当社及び当社グループを取り巻く環境は、素材価格やエネルギーコストの高止まりなどの厳しい状況が予想されますが、当第3四半期における業績は概ね予想通りに推移しており、平成18年11月15日に発表しました業績予想に修正はありません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前第3四半期末		前連結会計年度末		当第3四半期末		増 減 (印減)
	(平成17年12月31日現在)		(平成18年3月31日現在)		(平成18年12月31日現在)		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
(資産の部)							
流動資産		%		%		%	
1.現金及び預金	2,841		2,129		2,418		288
2.受取手形及び売掛金	10,158		9,619		11,041		1,421
3.たな卸資産	6,163		6,393		6,913		520
4.繰延税金資産	483		438		283		154
5.その他	889		666		912		246
貸倒引当金	4		5		5		0
流動資産合計	20,531	47.7	19,241	46.1	21,564	47.2	2,323
固定資産							
1.有形固定資産	16,049		15,924		18,122		2,197
2.無形固定資産	56		55		75		20
3.投資その他の資産	6,422		6,550		5,937		612
貸倒引当金	0		0		0		-
固定資産合計	22,528	52.3	22,529	53.9	24,135	52.8	1,606
資産合計	43,059	100.0	41,770	100.0	45,700	100.0	3,929
(負債の部)							
流動負債							
1.支払手形及び買掛金	9,807		9,383		10,949		1,566
2.短期借入金	8,241		8,262		8,812		550
3.未払法人税等	234		185		144		41
4.賞与引当金	162		310		163		146
5.その他	2,017		1,415		2,690		1,275
流動負債合計	20,462	47.5	19,556	46.8	22,759	49.8	3,203
固定負債							
1.長期借入金	5,486		4,821		6,145		1,323
2.繰延税金負債	406		516		232		284
3.退職給付引当金	87		73		68		5
4.連結調整勘定	42		22		-		22
5.負ののれん	-		-		14		14
6.その他	317		313		271		41
固定負債合計	6,341	14.7	5,748	13.8	6,731	14.7	983
負債合計	26,804	62.2	25,304	60.6	29,491	64.5	4,186
(少数株主持分)							
少数株主持分	686	1.6	707	1.7	-	-	-
(資本の部)							
資本金	6,650	15.4	6,650	15.9	-	-	-
資本剰余金	4,978	11.6	4,978	11.9	-	-	-
利益剰余金	3,349	7.8	3,549	8.5	-	-	-
その他有価証券評価差額金	835	1.9	789	1.9	-	-	-
為替換算調整勘定	51	0.1	17	0.0	-	-	-
自己株式	192	0.4	193	0.5	-	-	-
資本合計	15,568	36.2	15,758	37.7	-	-	-
負債、少数株主持分及び資本合計	43,059	100.0	41,770	100.0	-	-	-
(純資産の部)							
株主資本							
1.資本金	-	-	-	-	6,650	14.5	-
2.資本剰余金	-	-	-	-	4,978	10.9	-
3.利益剰余金	-	-	-	-	3,571	7.8	-
4.自己株式	-	-	-	-	193	0.4	-
株主資本合計	-	-	-	-	15,006	32.8	-
評価・換算差額等							
1.その他有価証券評価差額金	-	-	-	-	478	1.0	-
2.為替換算調整勘定	-	-	-	-	8	-	-
評価・換算差額等合計	-	-	-	-	486	1.1	-
少数株主持分	-	-	-	-	715	1.6	-
純資産合計	-	-	-	-	16,208	35.5	-
負債純資産合計	-	-	-	-	45,700	100.0	-

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第3四半期		当第3四半期		増 減 (印減)	前連結会計年度	
	〔 自 平成17年 4月 1日 〕 至 平成17年12月31日		〔 自 平成18年 4月 1日 〕 至 平成18年12月31日			〔 自 平成17年4月 1日 〕 至 平成18年3月31日	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比		金 額	百 分 比
売 上 高	30,894	100.0	34,448	100.0	3,553	41,862	100.0
売 上 原 価	23,936	77.5	27,421	79.6	3,485	32,542	77.7
売 上 総 利 益	6,958	22.5	7,027	20.4	68	9,320	22.3
販売費及び一般管理費							
1. 販 売 費	3,339		3,276		63	4,444	
2. 一 般 管 理 費	2,975		3,092		117	3,979	
合 計	6,314	20.4	6,368	18.5	54	8,423	20.2
営 業 利 益	644	2.1	658	1.9	14	896	2.1
営 業 外 収 益							
1. 受 取 利 息	1		2		0	2	
2. 受 取 配 当 金	27		31		4	41	
3. 持分法による投資利益	82		100		18	131	
4. 固 定 資 産 賃 貸 料	3		18		15	4	
5. 匿 名 組 合 分 配 金	91		92		1	119	
6. そ の 他	137		123		14	192	
合 計	344	1.1	369	1.1	24	491	1.2
営 業 外 費 用							
1. 支 払 利 息	162		198		35	214	
2. 社 債 利 息	0		-		0	0	
3. た な 卸 資 産 処 分 損	20		29		9	53	
4. そ の 他	165		158		6	226	
合 計	348	1.1	386	1.1	37	496	1.2
経 常 利 益	639	2.1	641	1.9	1	891	2.1
特 別 利 益							
1. 投 資 有 価 証 券 売 却 益	80		100		19	216	
2. 固 定 資 産 売 却 益	-		-		-	24	
3. 持 分 変 動 利 益	-		-		-	16	
4. そ の 他	24		-		24	24	
合 計	105	0.3	100	0.3	4	281	0.7
特 別 損 失							
1. 固 定 資 産 処 分 損	84		72		11	105	
2. そ の 他	-		7		7	-	
合 計	84	0.3	80	0.3	4	105	0.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	661	2.1	662	1.9	1	1,067	2.6
税 金 費 用	307	1.0	258	0.8	48	493	1.2
少 数 株 主 利 益	44	0.1	78	0.2	34	46	0.1
四半期(当期)純利益	309	1.0	324	0.9	15	528	1.3

3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 第 3 四 半 期	当 第 3 四 半 期	増 減	前 連 結 会 計 年 度
		{ 自 平成17年 4月 1日 } { 至 平成17年12月31日 }	{ 自 平成18年 4月 1日 } { 至 平成18年12月31日 }	(印 減)	{ 自 平成17年4月 1日 } { 至 平成18年3月31日 }
		金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 税金等調整前四半期（当期）純利益		661	662	1	1,067
2. 減 価 償 却 費		1,033	1,067	33	1,401
3. 連結調整勘定償却額		13	-	13	14
4. 負ののれん償却額		-	5	5	-
5. 貸倒引当金の増加額（は減少額）		1	0	1	2
6. 受取利息及び受取配当金		28	33	4	43
7. 支 払 利 息		163	198	34	215
8. 持分法による投資利益		82	100	18	131
9. 有形固定資産売却益		-	-	-	24
10. 有形固定資産処分損		84	72	11	105
11. 投資有価証券売却益		80	100	19	216
12. 売上債権の増加額		1,298	1,421	122	732
13. たな卸資産の増加額		610	522	88	807
14. 仕入債務の増加額		1,550	1,564	13	1,117
15. 退職給付引当金の減少額		26	5	21	43
16. そ の 他		7	75	67	57
小 計		1,360	1,450	89	1,838
17. 利息及び配当金の受取額		75	81	6	89
18. 利息の支払額		146	193	47	215
19. 法人税等の支払額		140	224	84	206
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,148	1,114	34	1,506
投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 有形固定資産の売却による収入		0	5	5	25
2. 有形固定資産の取得による支出		1,641	2,473	832	2,012
3. 投資有価証券の売却による収入		145	170	24	416
4. 投資有価証券の取得による支出		169	169	0	480
5. 関係会社株式の取得による支出		302	15	287	302
6. 貸付金の回収による収入		98	60	37	182
7. 貸付による支出		105	40	65	165
8. そ の 他		20	33	13	18
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,954	2,428	473	2,317
財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 短期借入金の純増加額（は減少額）		43	212	169	26
2. 長期借入れによる収入		1,960	3,200	1,240	1,960
3. 長期借入金の返済による支出		1,366	1,539	173	2,036
4. 新株予約権付社債の償還による支出		21	-	21	21
5. 自己株式の売却による収入		0	0	0	0
6. 自己株式の取得による支出		4	0	3	4
7. 配当金の支払額		208	272	63	209
8. 少数株主への配当金の支払額		54	18	36	54
財務活動によるキャッシュ・フロー		347	1,582	1,234	339
現金及び現金同等物に係る換算差額		1	0	1	0
現金及び現金同等物の増加額（は減少額）		456	267	724	1,151
現金及び現金同等物の期首残高		3,298	2,129	1,168	3,298
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	20	20	27
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額		-	-	-	44
現金及び現金同等物の期末残高		2,841	2,418	423	2,129

事業の種類別セグメント情報

前第3四半期（自平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）（単位：百万円）

	界 面 活 性 剤	ア メ ニ テ ィ 材 料	ウ レ タ ン 材 料	機 能 材 料	電 子 デ バ イ ス 材 料	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	11,193	6,427	5,383	5,848	2,041	30,894	-	30,894
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	(-)	-
計	11,193	6,427	5,383	5,848	2,041	30,894	(-)	30,894
営業費用	10,851	6,351	5,380	5,530	2,136	30,250	(-)	30,250
営業利益(印は営業損失)	342	76	3	317	94	644	(-)	644

当第3四半期（自平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）（単位：百万円）

	界 面 活 性 剤	ア メ ニ テ ィ 材 料	ウ レ タ ン 材 料	機 能 材 料	電 子 デ バ イ ス 材 料	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	11,660	6,781	5,763	7,034	3,208	34,448	-	34,448
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	(-)	-
計	11,660	6,781	5,763	7,034	3,208	34,448	(-)	34,448
営業費用	11,414	6,852	5,818	6,603	3,101	33,790	(-)	33,790
営業利益(印は営業損失)	246	70	54	431	106	658	(-)	658

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至 平成18年3月31日）（単位：百万円）

	界 面 活 性 剤	ア メ ニ テ ィ 材 料	ウ レ タ ン 材 料	機 能 材 料	電 子 デ バ イ ス 材 料	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	14,945	8,660	7,319	8,025	2,912	41,862	-	41,862
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	(-)	-
計	14,945	8,660	7,319	8,025	2,912	41,862	(-)	41,862
営業費用	14,527	8,557	7,310	7,562	3,008	40,966	(-)	40,966
営業利益(印は営業損失)	418	102	8	462	95	896	(-)	896

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法については、製品の組成及び製造方法に応じて界面活性剤、アムニティ材料、ウレタン材料、機能材料、電子デバイス材料に区分しています。

2. 各事業の主な製品

事業区分	主要製品
界面活性剤	非イオン活性剤、アニオン活性剤、カチオン活性剤、両性活性剤
アムニティ材料	シヨ糖脂肪酸エステル、セルロース系高分子材料、ビニル系高分子材料、アクリル系高分子材料
ウレタン材料	ポリエーテルポリオール、ウレタンプレポリマー、ウレタンシステム
機能材料	光硬化樹脂用材料、水系ウレタン樹脂、難燃剤、アミド系滑剤
電子デバイス材料	電子部品用導電性ペースト、射出成型用ペレット、イオン導電性ポリマー

4. (要約) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前第3四半期末		前事業年度末		当第3四半期末		増 減 (印減)
	(平成17年12月31日現在)		(平成18年3月31日現在)		(平成18年12月31日現在)		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
(資産の部)							
流動資産		%		%		%	
1.現金及び預金	2,475		1,886		2,065		178
2.受取手形及び売掛金	8,287		8,267		9,318		1,051
3.たな卸資産	5,194		5,434		5,895		460
4.繰延税金資産	407		395		191		203
5.その他	895		980		1,096		115
流動資産合計	17,259	44.3	16,964	44.2	18,566	44.7	1,602
固定資産							
1.有形固定資産	14,532		14,401		16,630		2,228
2.無形固定資産	31		71		78		6
3.投資その他の資産	7,140		6,963		6,302		661
貸倒引当金	0		0		0		-
固定資産合計	21,704	55.7	21,436	55.8	23,010	55.3	1,573
資産合計	38,964	100.0	38,401	100.0	41,577	100.0	3,176
(負債の部)							
流動負債							
1.支払手形及び買掛金	8,726		8,860		10,100		1,240
2.短期借入金	7,140		7,158		7,502		344
3.未払法人税等	72		133		61		71
4.賞与引当金	144		279		146		133
5.その他	1,821		1,218		2,545		1,326
流動負債合計	17,904	45.9	17,650	46.0	20,356	49.0	2,706
固定負債							
1.長期借入金	5,448		4,783		5,955		1,172
2.繰延税金負債	402		516		231		284
3.退職給付引当金	70		38		28		10
4.その他	113		113		81		31
固定負債合計	6,035	15.5	5,451	14.2	6,296	15.1	845
負債合計	23,939	61.4	23,101	60.2	26,653	64.1	3,551
(資本の部)							
資本金	6,650	17.1	6,650	17.3	-	-	-
資本剰余金	4,978	12.8	4,978	13.0	-	-	-
利益剰余金	2,758	7.1	3,079	8.0	-	-	-
その他有価証券評価差額金	829	2.1	783	2.0	-	-	-
自己株式	192	0.5	193	0.5	-	-	-
資本合計	15,024	38.6	15,299	39.8	-	-	-
負債、資本合計	38,964	100.0	38,401	100.0	-	-	-
(純資産の部)							
株主資本							
1.資本金	-	-	-	-	6,650	16.0	-
2.資本剰余金	-	-	-	-	4,978	12.0	-
3.利益剰余金	-	-	-	-	3,015	7.3	-
4.自己株式	-	-	-	-	193	0.5	-
株主資本合計	-	-	-	-	14,451	34.8	-
評価・換算差額等							
1.その他有価証券評価差額金	-	-	-	-	472	1.1	-
評価・換算差額等合計	-	-	-	-	472	1.1	-
純資産合計	-	-	-	-	14,923	35.9	-
負債純資産合計	-	-	-	-	41,577	100.0	-

5. (要約) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第3四半期		当第3四半期		増 減 (印減)	前事業年度	
	〔 自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日 〕		〔 自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日 〕			〔 自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日 〕	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	金 額	百 分 比
売 上 高	25,096	100.0	29,038	100.0	3,941	34,222	100.0
売 上 原 価	20,019	79.8	23,629	81.4	3,609	27,329	79.9
売 上 総 利 益	5,077	20.2	5,409	18.6	332	6,892	20.1
販売費及び一般管理費							
1. 販 売 費	2,437		2,594		157	3,272	
2. 一 般 管 理 費	2,408		2,545		136	3,209	
合 計	4,845	19.3	5,139	17.7	293	6,481	18.9
営 業 利 益	231	0.9	269	0.9	38	410	1.2
営 業 外 収 益							
1. 受 取 利 息	4		7		3	7	
2. 受 取 配 当 金	218		146		72	245	
3. 固 定 資 産 賃 貸 料	49		59		9	65	
4. 匿 名 組 合 分 配 金	91		92		1	119	
5. そ の 他	93		73		19	139	
合 計	457	1.8	378	1.3	78	577	1.7
営 業 外 費 用							
1. 支 払 利 息	141		164		23	186	
2. 社 債 利 息	0		-		0	0	
3. た な 卸 資 産 処 分 損	20		9		10	51	
4. そ の 他	146		132		13	192	
合 計	308	1.2	306	1.0	1	431	1.3
経 常 利 益	380	1.5	341	1.2	38	556	1.6
特 別 利 益							
1. 投 資 有 価 証 券 売 却 益	80		100		19	216	
2. 固 定 資 産 売 却 益	-		-		-	22	
合 計	80	0.3	100	0.3	19	238	0.7
特 別 損 失							
1. 固 定 資 産 処 分 損	84		72		11	90	
2. 投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		-		-	16	
3. そ の 他	-		7		7	-	
合 計	84	0.3	80	0.3	4	106	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益	376	1.5	362	1.2	14	688	2.0
税 金 費 用	148	0.6	153	0.5	4	307	0.9
四半期(当期)純利益	228	0.9	209	0.7	19	381	1.1